

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 東洋会

法人本部 ・ 養護(盲)老人ホーム喜望園
喜望園訪問介護事業所
とうようこども園 ・ 学童保育とうようキッズ
企業主導型事業所内保育所東洋保育園

令和2年度の主な事業報告

社会福祉法人 東洋会

社会福祉事業

1 法人本部関係

1) 理事会開催状況

開催年月日	出席者数	決議事項
第1回 令和2年6月8日	理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告について 令和元年度決算報告について(監事監査意見報告) 訪問介護事業所運営規程一部改正について 給与退職金規程の一部改正について 評議員選任・解任委員の選任について とうようこども園運動場用地の購入について 定時評議員会の開催について
第2回 令和2年12月15日	理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度1次補正予算について 就業規則及び給与退職金規程の改正について 令和2年度第2回評議員会の開催について
第3回 令和3年3月16日	理事6名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更について 育児介護休業等に関する規則の改正について 令和2年度2次補正予算について 令和3年度第資金収支予算について 令和3年度事業計画について 理事の辞任に伴う補欠理事候補者の選任について 喜望園施設長の選任について 令和2年度第3回評議員会の開催について

2) 評議員会開催状況

開催年月日	出席者数	決議事項
第1回(定時議会) 令和2年6月23日	評議員7名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度事業報告について 令和元年度決算報告について(監事監査意見報告) とうようこども園運動場用地の購入について
第2回 令和2年12月23日	評議員7名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度1次補正予算について
第3回 令和3年3月24日	評議員7名 監事1名	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更について 令和2年度2次補正予算について 令和3年度第資金収支予算について 令和3年度事業計画について 理事の辞任に伴う補欠理事の選任について

3) 決算・監事監査の実施

令和2年5月29日 午前10時00分～午前11時30分迄

開催場所：喜望園1階会議室 吉松 敏晴・大森 文男両監事にて実施

2 喜 望 園 関 係

1 運 営 管 理

- ・ 同行援護サービス及び外部介護サービス利用者は、個別のサービスの提供を受けることにより、実情に合ったより質の高い介護・介助サービスを利用でき利用者の安心につながった。
- ・ 他の関係機関、施設及び医療機関等との連携を更に強化することで、多種多様なニーズに対応可能な施設運営に努めた。
- ・ 利用者の高齢化に伴い更なる自立支援を目指せるよう環境の整備に心がけ、清潔・安全でより過ごしやすい生活環境の提供に努めた。
- ・ 養護盲老人の専門施設として、職員の介護技術の向上を目指し施設内での研修と共に職員各人のレベルに合わせた外部研修への参加や、職員の資格取得者の増員に取り組んだ。

2 相 談 ・ 援 助 サービス

- ・ 各種業務マニュアルを見直し・再構築を実施し質の高いサービス・ケアの提供に努めた。更に必要な情報の共有化を図ることで、利用者個人に合ったサービス・ケアが提供できると共に各部署間のより綿密な連携につながった。

3 地 域 交 流

- ・ 関係各所の団体との情報や意見の交換を行い、地域に根ざした地域福祉の発信源となるよう施設運営を目指した。
- ・ 地域貢献活動として、プルタブ及びペットボトルキャップの収集に努めた。
- ・ 生活支援体制整備事業として「花のまちづくり」に取り組んだ。
- ・ コロナウィルス感染予防のため、例年実施している地域住民との交流を目的とした「ふれあい食事会」については開催を中止した。

4 入退所状況

- ・ 2年度内入所者数 7名（男性 5名・女性 2名）
- ・ 2年度内退所者数 5名（男性 1名・女性 4名）

令和3年3月31日現在入所者数 62名

* 研修

令和2年度研修等参加状況

(外部機関による研修・定例会)

▼外部研修

開催日程	研修会名	開催場所
11月27日 1日研修	和歌山市老人福祉施設協議会 2年度施設職員研修会	和歌山ろうさい病院
12月 8日 1日研修	和歌山県地域生活定着支援センター 2年度地域福祉研修	地域生活定着支援センター

▼園内研修

開催日程	研修会名	対象者
4月8日	人権擁護研修	全職員
4月11日	洪水における避難確保計画に係る研修	新規職員
6月10日～6月29日	手洗い研修	全職員
11月	嘔吐物処理研修	全職員
2月10日～3月10日	身体拘束研修	全職員
3月	嘔吐物処理研修	全職員

* 主な設備・修繕工事実施状況

実施月	実施内容	金額
6月	浄化槽修理	¥418,000
9月	水漏れ修理（旧館1階）	¥310,660
10月	リフト付き小型介護浴槽購入	¥4,416,735
11月	消防用設備修理	¥302,500
	喫煙室用分煙機購入	¥136,904
	ガス式衣類乾燥機購入	¥132,000
12月	水漏れ修理費（厨房内）	¥477,400
3月	消防用設備修理	¥346,500
	旧館2階居室空調設備更改	¥2,664,000
	旧館浴室用暖房乾燥機購入	¥143,000
合 計		¥9,347,699

* 医務・看護関係

1 定期健康診断(利用者・職員)

利用者・全職員・・・令和2年10月14日(水)他

利用者・・・・胸部レントゲン・血液検査・尿検査・心電図・血圧・身長・体重

職員・・・・胸部レントゲン・血液検査・尿検査・心電図・血圧・身長・体重

視力・聴力・腰痛検査

利用者・夜勤従事職員・・・令和2年5月

利用者・・・・尿検査・心電図

職員・・・・尿検査・心電図・血液検査

腰痛検査(腰部に負担のかかる作業に従事する職員)

2 検査後精査実施

米田医院・宇都宮病院・その他医療機関

3 インフルエンザ予防接種

利用者・・・・全員接種

職員・・・・1名接種せず

発症者・・・・なし

4 嘱託医による週2回の診察

眼科医による月1回の往診

5 医療機関別入院者状況表

病 院 名	延人数	延泊数	主 な 病 名
宇都宮病院	6	219	うっ血性心不全、頻脈性不整脈、大腸検査
田村病院	3	112	統合性失調症、気分障害
中江病院	4	174	右大腿骨頸部骨折、左大腿骨頸部骨折
生協病院	3	126	胸椎圧迫骨折、腹壁癒痕ヘルニア、慢性腎不全
誠佑記念病院	1	8	うっ血性心不全
那賀病院	1	76	直腸癌腹膜転移
済生会病院	2	37	腰椎圧迫骨折、左大腿骨頸部骨折
和歌山医科大学附属病院	1	14	消化管出血
国立和歌山病院	1	76	肺結核
延べ数合計	22	842	

6 主な外来通院診療科目

通院診療科目	延人数	通院診療科目	延人数
内 科	31	皮膚科	2
循環器科	12	耳鼻咽喉科	1
外 科	15	精神科	14
整形外科	61		
歯 科	93		
脳外科	1		
		延合計人数	230

※受診者数には往診(内科、眼科)の受診者は含まない。

* 調理・食事関係

- 1 利用者の食事形態を見直し、献立作成をおこなった。
- 2 利用者状況等の伝達を密にするため、午前、午後と二回のミーティングを実施した。
- 3 調理員専用日誌を作成し、リーダー制を導入した。
- 4 主食を計量し、個々の量を調整した。（カロリー摂取制限）
- 5 味付けを統一するため、調理マニュアルを作成し調理した。
- 6 利用者の状態に合わせた食器、スプーン等を準備し使用してもらった。
（主菜について常食者と刻み食者用の器を変えた）
- 7 食物アレルギーがある方には、代替えの食事を提供した。
- 8 厨房環境の衛生管理、食品の衛生に努め、随時点検を行った。
- 9 食中毒防止のため、ブラストチラーによる冷却調理を行った。
- 10 毎週、食品の賞味期限をチェックし、月末には在庫チェックを行った。
- 11 温蔵庫を導入したことにより、副食を適温で提供することができた。
主食・汁物についても、順次配膳し、適温で提供することができた。
- 12 園内喫茶を実施し、ケーキ及び飲み物を提供した。
- 13 行事食は季節感を味わえる献立にし、8月の夏祭りは、バイキング形式にし、焼き鳥、たこ焼き、焼きそばなどのメニューで、お祭りの雰囲気味わってもらった。
- 14 和歌山市の嚥下食一覧表を参考にして、嚥下調整食1・嚥下調整食2・嚥下調整食3・嚥下調整食4と主食と副食の形態を分類した。
- 15 酵素の作用で、肉類及び魚介類を柔らかくするだけでなく、副菜の野菜も柔らかくするソフト食材代に取り組んだ。
- 16 酵素の作用で、飲み込みやすいゼリー状のお粥を提供した。

* 防災関係

- 1 利用者が高齢視覚障がい者であり、病弱化が進行している事を十分に配慮しながら火災・地震などの災害発生時に対応できるよう利用者、職員の防災意識の喚起、防災への理解度向上に取り組んだ。
- 2 日常業務において重度者の状態についての情報を共有化し、緊急時においても迅速な対応が出来るよう配慮している。
- 3 防災会議を通じて、避難経路を習得できるよう取り組んだ。

当施設は養護盲老人施設という環境である為、恒常的に啓蒙活動を実施し災害時の対応、防火などの意識高揚に心がけなければならない、職員の意識・理解度向上が責務であると考えています。非常用食品・非常時の避難経路確認・火の始末・災害情報の収集、伝達など多岐にわたる対応を日常的・恒常的に心がけております。

令和2年度 養護（盲）老人ホーム 喜望園 事業報告

	生活支援計画				職員関係	設備・整備関係	保守点検等
	年間行事計画	月別計画	クラブ・余暇活動	その他			
4月	お花見	防災訓練 カンファレンス			職員会議(理念・人権) 事故防止委員会 新規職員の研修(洪水)	屋外清掃 害虫駆除 空調機清掃	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
5月	端午の節句の集い	ショッピング(代行) カンファレンス		菖蒲湯		害虫駆除 食器・食器棚点検	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
6月	お楽しみ会	訪問理美容 カンファレンス 移動販売			職員研修(感染症/食中毒)	害虫駆除 厨房内清掃 冷凍・冷蔵庫内点検 空調切換	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
7月	七夏の集い 創立記念	訪問理美容 ショッピング(代行) カンファレンス			事故防止委員会 腰痛検査	害虫駆除 車両清掃	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
8月	夏祭りバイキング	カンファレンス			事故防止委員会	害虫駆除 空調機清掃	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
9月	敬老の集い	訪問理美容 防災訓練 ショッピング(代行) カンファレンス		お彼岸の法要	事故防止委員会	害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
10月	運動の会	訪問理美容 カンファレンス 移動販売(代行) 健康診断		園内喫茶	事故防止委員会 健康診断	害虫駆除 貯水槽清掃・消毒	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス 水質検査 建築物調査及び 設備定期検査
11月		訪問理美容 カンファレンス 移動販売		インフルエンザ予防接種	事故防止委員会 インフルエンザ予防接種 職員研修(食中毒・感染症)	害虫駆除 空調切換	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
12月	クリスマス会 & 忘年会	訪問理美容 カンファレンス 移動販売		ゆず湯 年賀状受付	事故防止委員会	害虫駆除 食器・食器棚点検 冷蔵庫点検 空調機清掃 ワックス掛け 車両清掃	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
1月	新年会	訪問理美容 移動販売 カンファレンス			事故防止委員会	害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
2月	節分	訪問理美容 カンファレンス 移動販売			事故防止委員会 職員研修(感染症/食中毒) (身体拘束)	害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス
3月	ひな祭りの集い	訪問理美容 防災訓練 ショッピング カンファレンス		お彼岸の法要	腰痛検査	害虫駆除	電気点検 エレベーター点検 浄化槽点検 設備メンテナンス (ボイラー) 消防点検
その他	◎生活支援体制整備事業	◎研修及び勉強会 ・その他、各職種別研修、会議 ・施設内研修、勉強会		◎事故防止委員会(※緊急時は随時開催) ・防災関係・・・4.9.12.2月 ・感染症/食中毒・・・4.8.11.2月 ・身体拘束廃止委員会・・・4.7.10.1月 ・その他の事故・・・4.7.10.3月			

3 喜望園訪問介護事業所関係

指定居宅サービス事業者及び指定介護予防サービス事業者の指定を受け、平成18年4月1日に喜望園訪問介護事業所(養護盲老人ホーム内)を設立し、平成18年7月15日より喜望園入所者16名に対して介護サービスを開始。

「令和3年3月31日現在のスタッフ」

- ・ 管理者 1名(介護福祉士・訪問介護員と兼務)
- ・ サービス提供責任者 1名(介護福祉士・訪問介護員と兼務)
- ・ 訪問介護員 15名(管理者、サービス提供責任者除く)
(専任ヘルパー：介護福祉士 1名)
(支援員等と兼務：介護福祉士10名、初任者研修(旧2級ヘルパー) 4名)

「2年度月別・介護度別利用状況一覧」

月	介護度	人数	合計
4	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	4	
	5	9	
5	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	
6	1	0	14
	2	0	
	3	0	
	4	4	
	5	10	
7	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	4	
	5	9	
8	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	4	
	5	9	
9	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	

月	介護度	人数	合計
10	1	0	12
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	9	
11	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	
12	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	
1	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	
2	1	0	13
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	10	
3	1	0	14
	2	0	
	3	0	
	4	3	
	5	11	

4 令和2年度とうようこども園関係

1・保育園の運営

(1) 定員150名

(2) 年間入所児童数(各月初日現在)

単位:人

年齢	クラス名	令和2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年 1月	2月	3月
5歳児年長	ゆり	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
4歳児年中	すみれ	27	27	28	27	27	27	27	27	27	27	27	27
3歳児年少	もも	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
	さくら	14	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15
2歳児	たんぼぼ	12	12	12	12	12	14	14	14	14	14	14	14
	ちゅうりっぷ	12	12	12	12	12	12	15	15	15	15	15	15
1歳児	つくし	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	19	19
0歳児乳児	つぼみ	6	7	9	10	12	12	12	12	12	12	12	12
合計		131	132	135	135	137	139	142	143	143	143	144	144

* 内訳は別紙

(3) 乳児保育促進事業の実施

年度途中の需要に対応し、乳児保育の一層の推進を図ることを目的として実施した。

上記0歳児人数参照 1ヶ月平均乳児人数10.6人

(4) 延長保育促進事業の実施

延長保育に対する需要に対応し、児童の福祉の増進を図ることを目的として実施した

単位:人(延べ人数)

月	月別利用人数			月	月別利用人数			月	月別利用人数			月	月別利用人数		
	標準時間	短時間	1号認定児		標準時間	短時間	1号認定児		標準時間	短時間	1号認定児		標準時間	短時間	1号認定児
4	59	25	0	5	52	21	0	6	110	35	1	7	106	36	8
8	101	46	12	9	126	32	6	10	168	25	19	11	147	24	11
12	138	30	9	1	112	34	4	2	120	31	11	3	125	11	11

・標準時間保育認定児・・・18時～19時

・短時間認定児・・・7時～8時及び16時15分～19時

・1号認定児・・・7時～8時30分及び14時30分～19時

以上の範囲内で早朝・延長保育を実施

(5)障害児保育事業の実施

こども園の施設及び職員の配置等適切な保育条件のもとで障害児保育を実施した。

週に一度「こぐまちゃんの時間」を行い、配慮が必要な園児に保護者の同意の下、少人数で保育を行う。

令和2年度「こぐまちゃんの時間」利用人数 5名

(6)職員の状況

令和2年4月1日現在

単位:人

	園長	主幹	保育教諭	保育士	看護師	保育補助	栄養士	調理員	事務	学童指導員	計
正規職員	1	2	8	1	1		1	1	1		16
非常勤職員			12	3		2		3		3	23

< > 育児休暇取得中

令和3年3月31日現在

単位:人

	園長	主幹	保育教諭	保育士	看護師	保育補助	栄養士	調理員	事務	学童指導員	計
正規職員	1	2	8	1	1		1	1	1		16
非常勤職員			13	1		2		3		3	22

(7)災害危険防止等防災訓練等の実施状況

	訓練内容	内 容
4月	全体集会	避難の仕方、訓練の大切さを伝え、避難経路の確認をした。
5月	火災	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
6月	大雨・洪水(紀の川氾濫)	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
7月	防犯	職員の劇を通じて安全教育をした。
8月	火災	各クラスで災害時の避難の仕方を話し合った。
9月	防犯	警察官に来てもらい防犯教室を開いた。
10月	地震	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
11月	安全行動訓練	和歌山市一斉安全行動訓練に参加をした。
	火災	消防署立ち合いのもと、各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
12月	火災	各クラス子どもの安全を確認しながら避難した。
1月	地震	訓練の大切さを伝え、再確認をした。
2月	防犯	職員の劇を通じて安全教育をした。
3月	大規模災害想定	地震により園舎崩壊。各クラス子どもの安全を確認しながら園外に避難した。

*交通安全教室については、新型コロナウイルス感染拡大対策のため実施できなかったが、和歌山市よりDVDの貸出が行われたので、クラス別に視聴する。

(8) 食育の実施状況

- ・クッキング保育(幼児クラスが年間を通じて行った)
- ・野菜の栽培
- ・給食展示
- ・栄養士による各保育室への「栄養のはなし」や月便りの配布

(9) 幼児クラスの誕生会実施状況

- ・保護者参加は新型コロナウイルス感染対策のため未実施
クラス単位で園児と職員のみで行う

(10) 健康管理の実施状況

- * 園児
 - ・内科検診 4月 11月
 - ・眼科検診 6月
 - ・歯科検診 7月 11月
 - ・検尿検査 6月 11月
 - ・身長・体重測定(毎月)
 - ・毎月ほけんだよりを発行して、健康管理や感染症などの注意を促した。
- * 職員
 - ・健康診断(新学期に1回)
 - ・検便検査(毎月1回)
 - ・インフルエンザワクチンの接種(年1回)
- * 看護師・各保育室の巡回
 - ・必要な園児への投薬

(11) 専門講師による保育

日常の保育の中で、専門の知識を身に付けた外部講師が年間を通じて各年齢に合わせて行った

体操 <年少 年中 年長児> コスモスポーツクラブ
年間指導回数 38回

英語 <年少 年中 年長児> トレイシーイングリッシュスクール
年間指導回数 20回

ペン習字 <年長児> ペン習字講師 前田
年間指導回数30回

(12) 職員研修等

- ・1年を通じて県内外の研修会に参加をして資質向上に努めた。
- ・看護師による救急実技、嘔吐物処理の研修を受けた。

(13) 苦情解決相談窓口への申出

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

申出件数 2 件 (園内で解決に至った)

(14) 実習生の受け入れ

・実習生 四天王寺大学短期大学 1名

(15) 地域との関わり

- ・未就園児のお子さんを対象にこども園内で年に13回「めばえルーム」を開催する
予定だったが新型コロナウイルス感染対策のため8回の実施となった
- ・未就園児親子を対象とする園庭開放は4月～8月は中止。9月～3月は実施
- ・三宝幼稚園年長児との交流は新型コロナウイルス感染対策のため未実施
- ・川永小学校児童と年長児と交流会は新型コロナウイルス感染対策のため実施
できなかったが手紙のやり取りを行った

(16) 主な設備・改修工事・備品購入等実施状況

和歌山市より
交付金

・施設機能強化推進費 150, 000円 (補助金)

197, 996円 (自己資金)

347, 996円 (総合計)

<内訳> AED 347, 996円

・新型コロナウイルス感染症対策 470, 850円(補助金額)

<内訳> オートディスペンサー 24, 000円

クリアーベビーボトル 246, 000円

てきれいいき 90, 000円

ダイキン空気清浄機 80, 000円

・新型コロナウイルス感染症緊急支援 500,000円(補助金額)

<内訳> おもちゃ殺菌乾燥保管庫 352, 000円

コロナ対策手当 148, 000円

(17) その他

- ・令和3年1月 園庭拡張工事
- ・令和3年4月 引き渡し

5 令和2年度東洋キッズ関係

(令和2年度 東洋キッズ事業報告)

- 4月 プラバンキーホルダー製作 おかし持ち帰り
- 5月 子どもの日(おかしと作品持ち帰り) アジサイ飾り製作
- 6月 紙粘土マグネット製作
- 7月 七夕飾り・風鈴製作
- 8月 お楽しみ会 スライム作り おやつクッキング(かき氷)
- 9月 ハロウィンバッグ製作
- 10月 ハロウィンパーティー(おかしと作品持ち帰り) 七五三バッグ製作
- 11月 七五三(のし飴と作品持ち帰り) どんぐりゴマ作り 玉ねぎ植え
- 12月 クリスマス製作
- 1月 お正月遊び 節分製作
- 2月 節分(作品持ち帰り)
- 3月 ひなまつり(おかしと作品持ち帰り) お別れ会・クッキング(サンドイッチ)

6 令和2年度 企業主導型事業所内保育所 東洋保育園関係

1・保育園の運営

公益財団法人児童育成会より企業主導型保育事業として承認。

認可外保育施設として、事業所内保育事業を主軸とし、地域における公益的な取組の一環として運営を実施した。

(1)定員12名

定員内訳 2歳児・5名 1歳児・4名 0歳児・3名

(2)令和2年度（各月初日人数）

単位：人

歳児	月	令和2 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3 1月	2月	3月
2歳児		1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1
1歳児		2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	2	2
0歳児		2	2	2	2	2	4	4	5	6	6	8	8
合 計		5	5	5	6	7	7	7	8	9	9	10	11

(3)一時預かりサービス(余裕活用型)実施

定員12名に対して空きがあったため、空きスペースを有効活用し預かりサービスを実施した。

1ヶ月平均1人利用

(4)職員の状況

令和2年4月1日現在

単位：人

	園長	保育士	看護師	子育て 支援員	連携 推進		計
正規職員	1	1	1		1		4
非常勤職員	常勤 (再雇用)	1(1)					1(1)
	非常勤	2		1			3

令和3年3月31日現在

単位：人

	園長	保育士	看護師	子育て 支援員	連携 推進		計
正規職員	1	1	1		1		4
非常勤職員	常勤 (再雇用)	1(1)					1(1)
	非常勤	2	1	1			4

(5) 災害危険防止等防災訓練等の実施状況

	訓練内容	内 容
4月	避難説明	園内の避難路を確認。
5月	火災	子どもの安全を確認しながら避難した。
6月	災害	子どもの安全を確認しながら避難した。
7月	地震	子どもの安全を確認しながら避難した。
8月	火災	子どもの安全を確認しながら避難した。
9月	防犯	子どもの安全を確認しながら避難した。
10月	地震	子どもの安全を確認しながら避難した。
11月	安全行動訓練	和歌山市一斉安全行動訓練に参加をした。
	火災	子どもの安全を確認しながら避難した。
12月	火災	子どもの安全を確認しながら避難した。
1月	地震	子どもの安全を確認しながら避難した。
2月	防犯・火災	子どもの安全を確認しながら避難した。
3月	大規模災害想定	地震により園舎崩壊。子どもの安全を確認しながら園外に避難した。

(6) 健康管理の実施状況

- * 園児 ・内科検診 6月 11月 ・歯科検診 7月 12月 ・検尿検査 6月 11月
・身長・体重測定(毎月)
・毎月ほけんだよりを発行して、健康管理や感染症などの注意を促した
- * 職員 ・健康診断(新学期に1回) ・検便検査(毎月1回)
・インフルエンザワクチンの接種(年1回)
- * 看護師 ・園児・職員健康管理 体調不良児対応

(7) 苦情解決相談窓口への申出

令和2年4月1日～令和3年3月31日

申出件数 1 件

(全て園内で解決に至った)

(8) 地域との関わり

- ・大屋都姫神社参道清掃
- ・とうようこども園園児との交流

(9) 主な設備・改修工事・備品購入等実施状況

- ・和歌山市保育に係る新型コロナウイルス感染症対策事業
・おもちゃ殺菌乾燥保管庫 270,000円